

池田町第2次教育大綱
子どもがまんなか
未来を拓く ひとつづくり

学校教育目標
「自ら拓き 共に生きる生徒」

第4次長野県教育振興基本計画
(基本理念)
『個人と社会のウェルビーイングの実現』
「個別最適な学び」と「協働的な学び」
の一体的な充実

【経営の理念】

「みんなが楽しい学校」

めざす学校像：自律して学ぶ力を育む授業づくりで、生活も充実させる学校

めざす教師像：生徒の思いを感じようとする教師 生徒主体の授業をつくる教師

【経営の概要】

《 学校づくりのねらい 》

「みんなが楽しい学校」を意識した学校づくりと、生徒の思いを感じようとする教師が「教える人から、学びを支える人へ、そして、さらに学びとらせる人」を目指し、「自律して学ぶ力を育む授業」を通して、「自ら拓き 共に生きる生徒」を育成する。

めざす生徒像
(15歳の全ての生徒に求める姿)

- 自ら拓き
共に生きる
- ・自分で考え、決めて、どんどんチャレンジ
 - ・自分の思いや生き方を問い続ける
 - ・地域の自然、文化、人などに関心を持ち、積極的に関わる
 - ・多くの人と出会い、つながり、違いを楽しむ

《 教育課題と重点 》

教育課題

自律して学ぶ 対話をする

重点1 学びづくり 「自律」「探究」

- ・自ら考え、決定(選択)し、行動、調整する力を育む。
- ・探究する力を育む。(総合的な学習の時間も生かして)

重点2 関係づくり 「対話」

- ・対話をもとに学び合い、多様性を尊重し、違いを楽しんで人間関係を構築する。

《 教育システム 》

○学びの主人公を子どもにする学習システム

- ・生徒同士が対話して学び合う、協働的な学びの授業
- ・個別最適な学びを意識し、自律して学ぶ授業

○地域との協働システム

- ・町教委、外部機関と連携した不登校生への対応
- ・地域と連携した防災教育の推進
- ・学校、家庭、地域が協働し、子どもを育成するコミュニティ・スクール

○職員の研修システム

- ・小グループによる授業づくりの研修会の実施
- ・池田町学びの郷 保小中 15年プランで15年間の学びを繋ぐ町合同研修への参加

【評価指標】 全国学調、生徒学校評価アンケート活用

- ①全国学調で全国平均以上
- ②学校生活は楽しい【90%以上】
- ③困ったとき相談できる先生がいる【85%以上】
- ④地域の自然、文化、人などに関心を持ち、積極的にかかわっている【90%以上】